

メルマガ 第 10 号 吉村順三記念ギャラリーの展示・企画をご案内します。
新緑薫る 5 月、自然は確実に深く緑萌え、季節の変化をもたらしてくれます。東京は久々に雨模様で、28 度 C を超えたり、肌寒い感じであったり季節は変わりつつあります。東日本大震災の復興・そして東京電力福島第一原発を見守りながら、JYMG ギャラリーは、土曜・日曜オープンしております。

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 第 27 回 ☆★★

「八ヶ岳高原音楽堂」展を

5 月 7 日（土）から 6 月 12 日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～6 時まで 開催しております。

○ギャラリートークを、

今週 28 日（土）3 時～4 時 に実施します。

是非 ご参加ください。

「八ヶ岳高原音楽堂」

先生は杖をつきながら、8 メートル近い櫓を登り出して唐松林の上から敷地を眺めて嬉しそうだった。まわりは冷や汗をかいた。

土地の起伏を大きく変えないこと。自然の風景の中に「すっと」納まる形。内も外も、表も裏もない建物。そこにある材料を使うこと。雪に対しては「出来るだけ単純で大きな屋根がいいよ。」

三角モジュールは「自然の中にある形」だから地形に良く馴染む。三角錐のトップライトは二つ組み合わせで菱形平面となり、ホールに載せることで「リズムが出来た。」

地面の高低に合わせて床の高さを決めたが、全てのレベルを繋ぐのは建物のヘソにつくった六角形の回り階段。「三角でつくる建物なんだから障子は矢羽にしてごらん。」

アダプタブルステージ、畳める椅子、音響調整板戸、バトンや暗幕を吊るワイヤーワーク等は「よそにないから一から考えればいいんだよ。」・・・・・・（文責 長谷山 純）

吉村順三記念ギャラリー

担当：藤井 章，野口 朝夫，長谷山 純，原 和男，日高 章，

◆この展覧会について

→ <http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/>

